



# 利便性の向上と 環境負荷の低減 創出します

平素は当社事業にご理解とご支援を賜りありがとうございます。

「環境経営報告書2018」をお届けするにあたり、ごあいさつ申し上げます。

理想科学は、「美しい健全な環境を次世代に引き継ぐために地球的規模での環境保全に貢献する」ことを「理想環境憲章」に掲げ、環境負荷の低減に向けた活動を推進しています。

当社がメーカーとして、製品の開発・生産・販売活動を進めていく過程で、そしてお客様が当社の製品をご使用いただく過程でなんらかの地球資源が消費され、またさまざまな廃棄物が生まれています。これらの事業活動が地球環境に及ぼす影響を認識し、利便性の向上と環境負荷の低減を両立できるような製品やサービスを創出し、お客様に提供することがわれわれの責務であると考えています。

## CONTENTS

ごあいさつ	1	<b>Focus 1</b>	世界に広がるRISO製品— 教育現場の多様なニーズに応えています。	3	<b>環境マネジメント</b>	9
		<b>Focus 2</b>	忙しい先生の負担を軽減しながら 学習効果を高める製品とサービス	5	<b>環境への取り組み</b>	11
		<b>Focus 3</b>	高速印刷と優れた環境性能の両立を実現する 高速カラープリンター「オルフィス」	7		

# を両立する製品・サービスを

当社では、開発段階からハードウェア(プリンター)とサプライ(インク)の環境負荷低減に取り組み、プリンターシステムとしての省資源化等の環境配慮設計を推進しています。

デジタル印刷機「リソグラフ」では、オフィス用プリンターとして世界初となる米ぬか油を使用したライスイ nkを開発しました。また、高速カラープリンター「オルフィス」では、高速プリンターでは困難とされていた空气中に放散されるTVOC(総揮発性有機化合物)を大幅に低減し、安全で快適なオフィス環境の実現に配慮しました。TVOC放散基準、エネルギー効率など厳しい、エコマーク基準をクリアした成果が認められ、公益財団法人日本環境協会が主催する「エコマークアワード2016」において、「オルフィスFWシリーズ」が「プロダクト・オブ・ザ・イヤー」を受賞することができました。

本報告書は、当社の環境への取り組みやお客様をはじめとするステークホルダーの皆様との社会的なつながり、そして健全な企業活動の礎であるコンプライアンスやコーポレートガバナンスについて説明しています。ぜひご一読いただければ幸いです。

2018年7月  
代表取締役社長

羽山 明

社会とのかかわり

13

海外での取り組み

16

マネジメント

17

理想科学について

19

編集方針

21

第三者審査報告書

22